

天沼中だより

令和5年4月19日
杉並区立天沼中学校
自主・自律・共生



<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

令和5年度 入学式 式辞 より (一部抜粋・改変)

校長 松尾 了



うらかな春を迎え、ここ杉並区立天沼中学校に入学された生徒の皆さん、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

新入生の皆さんへ、充実した中学校生活を送るために、二つのお話をします。

第一に、「違いを認めあえる、よい仲間になってほしい」ということです。人はみんなそれぞれ、考え方や感じ方は違います。相性が合う人もいれば合わない人もいます。しかし、お互いに違いを認め合い、相手をよく知っていくと、相手の「よさ」に気がつきます。相手に良い仲間になってもらおうとせず、まずは、自分からよい仲間になれるように、違いを認め合う気持ちをもちながら、相手のことを考え、行動できるようにしましょう。みんながお互いに相手のことを考えて行動できれば、気持ちよく充実した中学校生活を送ることができるようになります。

第二に「自分から行動する」ことです。皆さんは、今日の入学式から3年後には、中学校を卒業し、義務教育が終わることになります。多くの皆さんは、中学校卒業後には進学を希望する人がほとんどですが、中学校卒業後の進学先は義務教育ではありません。ある意味、自分の意志で学校などへ進学することになるのです。そこで、3年後に自分で進路を選択するためには「自分から行動できるようになる」ことが大切です。委員会や行事などの活動ばかりでなく、係活動や当番活動などの、毎日の生活の中で、自分ができそうなことに、チャレンジすることは「自

分から行動する」ことです。そして、どう頑張ってもできそうにないことや、苦手なこと、自分一人ではどうしようもなさそうなときに、「助けて」「手伝って」と、勇気をもってお願いすることも「自分から行動する」ことです。言い換えれば、相手が気持ちよく、納得できるように、自分の気持ちや考えを言葉や行動で伝えられるようになることが「自分から行動すること」とも言えます。

皆さんがお互いに「違いを認めあえる、よい仲間」となるよう「自分から行動できる」ようになれば、みんなが充実した中学校生活を送ることが出来ます。

中学校での3年間を充実したものにしようと、真剣にがんばる皆さんを、私たちは全力で応援します。新入生の皆さん、一緒にがんばりましょう。



結びに、保護者の皆様にお願いがございます。中学生はこの時期、自我を形成する大切な時期を迎えます。肉体的にも、精神的にも、周りが驚くほど成長しますが、時には、ささいなことでトラブルを起こし、不安定になりがちです。人は、様々な障害や失敗を乗り越えて成長するものです。

私たち教職員は、それを見守り、支援することが責務と考えております。教師は教育の専門家ではありませんが、一人一人のお子さんをよく知り、その子にとって最大の教育者・理解者は、ご家族であり、その生活の場である、ご家庭です。

集団で教育する学校、お子さんの最大の理解者であるご家庭、さらに、それらを温かく見守り、ご支援をいただく地域が、同じ方向を見据えながら、協力し合うことで、お子さんの成長をさらに大きく伸ばさせます。

これからの三年間、保護者・地域の皆様の、温かいご支援とご協力を賜れますと幸いです。

どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。



誓いの言葉 1年 代表生徒



暖かな春の訪れと共に私たち百名は天沼中学校の入学式を迎えることができました。本日はこのような立派な入学式と共に私たちの入学を祝っていただきありがとうございます。

私が中学校で力を入れたいことは定期テストです。毎日の授業をしっかりと聞き、予習・復習をしたいです。小学校と比べて難しい学習をしたいです。小学校と比べて難しい学習がある

ため、より多くの勉強をしなければいけません。勉強をしながら部活動や学校行事にも一生懸命に取り組まなければいけないことに不安を感じていますが、それを一年、二年と続けてきた先輩方を見習って、頑張りたいと思います。また、新たな仲間との出会いや、様々な初めての経験など楽しみなこともたくさんあります。不安なことも、楽しみなことも、それらすべてを充実したものに出来るよう、一日一日を悔いなく、大切に過ごしていきたいです。

これから三年間、先生方や先輩方にご指導をいただきながら、勉強や部活動、学校行事すべてに精一杯取り組みたいと思います。まだわからないことばかりですが、先生方、先輩方、保護者の皆様、地域の皆様、温かい目で見守ってくださいますようお願いいたします。



歓迎の言葉 3年 代表生徒



うらかな春の日差しが心地良く、咲き誇る花々が私たちの出会いを暖かく見守ってくれる季節になりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎申し上げます。皆さんと一緒に学校生活を送れることを大変楽しみにしていました。

さて、皆さんは中学校生活の三年間をどのように考えていますか？「勉強を頑張りたい」、「新しい友達をたくさん作りたい」などと積極的な気持ちをもっている人、「授業についていけるか心配」、「友達がちゃんとできるか心配」などとこれからの学校生活が不安な人などそれぞれだと思います。そこで、僕が皆さんに中学校生活で行ってほしいことがあります。それは、何事にも自主的に行動をすることです。中学校での時間は、全員平等に過ぎていきます。流れるままに毎日過ごすこともできますが、いつの間にか中学校生活は終わってしまい、何もしてこなかった自分に後悔する時がきてしまうでしょう。僕も実際、一年生のころからやっておけばよかったと思うことがたくさん出てきました。そこで、後悔をしないために必要となってくるのが「自主的に行動してみる」ことです。学校目標の「自主・自律・共生」にも入っている自主ですが、言われる前に自分から動くという意味があります。どんな小さなことでも自分から動いたり、誰かに話しかけたりしてみてください。少しの勇気で誰かの役に立てたり自信になったり、達成感が得られて、中学校生活での充実感をもてることでしょう。皆さんには、僕のように後悔をしてほしくないと考えているので、このことを最初に伝えました。

次に、僕が思う天沼中学校の魅力を伝えます。それは、行事や活動に全員が積極的に参加することです。例えば運動会や合唱コンクールではクラス一丸となって団結し、優勝を目指します。生徒会主体で行った挨拶活動では一人一人が「挨拶をしよう」という気持ちを高め、明るく気持ちの良い挨拶をしていました。行事や活動がある期間は特に学校に活気があり、楽しいです。皆さんもこれからある行事を楽しみにしてください。

最後になりましたが、二年前、僕も期待と不安が入り交じり、緊張で胸が押しつぶされそうになりながらそこに座っていたことを、皆さんを前にして思い出しました。きっと同じことを思っている人も多いのではないのでしょうか。ですが、安心してください。天沼中には優しい先生方、2・3年の先輩がたくさんいます。何か困ったことがあれば頼れる誰かに気軽に声をかけてみてください。大きな助けになるはずですよ。

これからの応援の気持ちを込めて、歓迎の挨拶とさせていただきます。



ご入学おめでとうございます！

4月7日

第77回入学



上級生は生徒会役員や3年生の係生徒が、式場の設営、片付け、受付や案内など、すべての準備を進めてくれました。令和2年から3年ぶりの全学年のそろった入学式。新入生も2、3年生も緊張した面持ちでしたが、気持ちのこもった様子が伺えました。

準備万端。2年生、3年生、ありがとう！



新入生を迎えるために上級生は大忙しです。
でも、なんだか楽しそうな様子も見られました。
先輩としての自覚を感じます。



4月10日、生徒会役員会の企画により、対面式が行われました。



先輩と共に入場する
新入生たち



昨年度に引き続き、春の日差しがたっぷりの校庭での対面です。歓迎の言葉に続き、生徒会活動、常任委員会の活動、ボランティア活動について、説明がありました。先輩の後に続いて充実した3年間を過ごしていこう、と新入生の皆さんが思えるような、対面式でした。

11日(火)の全校集会では、校内生活を円滑に始めるための説明や部活動についての各部活の代表からの説明が行われました。新入生の部活動仮入部期間は13日から21日までとなります。部活動は3年間の生活を彩る位置付けで、決して学校生活の中心ではありません。しかし、心も体も鍛えられ、成長できる場でもあります。天沼中学校では多くの生徒が所属して自主的な活動を進めています。友達に誘われたから、などではなく、自分自身で体験して続けられそうな部活動を選ぶことが望ましいです。

アフターコロナを迎えた生活様式

学校は集団生活の場ですので、感染予防の意識は高くもちながら生活してまいります。

基本的な感染症対策を大切にしながら、コロナ禍で得た知見を基に、多様で質の高い教育活動を目指していきます。

給食時は「マイエプロン、三角巾」持参です。当番だけでなく、お手伝いが必要な時もあるので、毎日持参しておくように声をかけています。感染予防の観点から使い回しはやめて、ご家庭でご用意いただきました。色とりどりのエプロンや三角巾で少し楽しい雰囲気も醸し出してきています。

昨年度までは食事は前方向を向いた「黙食」でしたが、今年度からは食事の前後の手洗いを徹底し、適切な喚起を確保する、大声での会話を控えることで対面式の喫食を再開しました。報道委員会が発足すると、給食中は生徒のリクエスト曲を放送室から流してくれます。楽しみです。



保護者の皆様へ

生徒の皆様へ「水筒」「マイゴミ袋」「ハンカチ」の3点の持参についてご協力をお願いします。また、朝の健康観察を行い、発熱等の症状が見られる場合や体調不良時は、無理をせず、自宅で休養させるようにしてください。マスクの着用については、感染症対策を講じながら個人の判断や意思を尊重していきます。場面に応じて着脱を判断できるように指導していきますのでご家庭でもご協力をお願いします。手洗い・換気についてはこれまでと同様に励行していきます。感染症対策を講じながら、かかわり・つながりを大切にするアフターコロナ時代の新しい学校運営をめざしていきますのでご協力をお願いいたします。